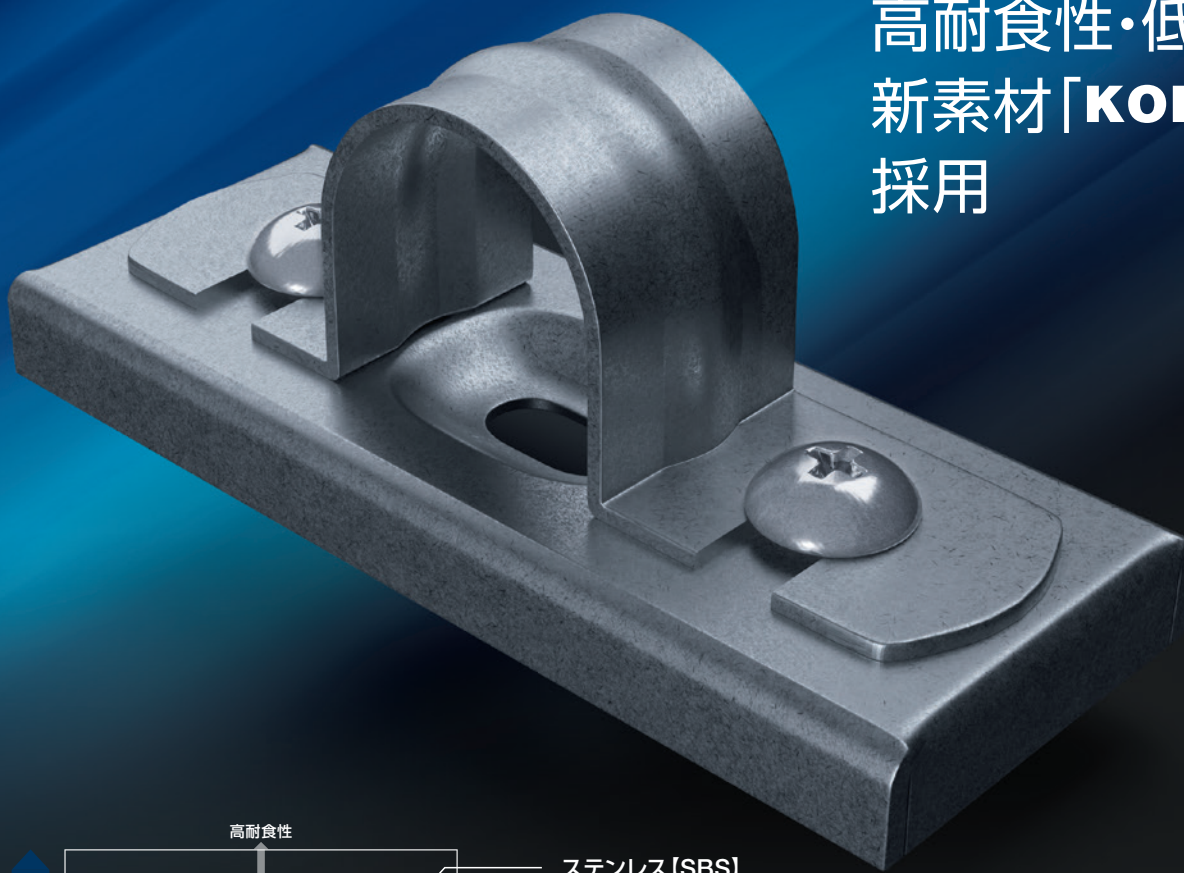


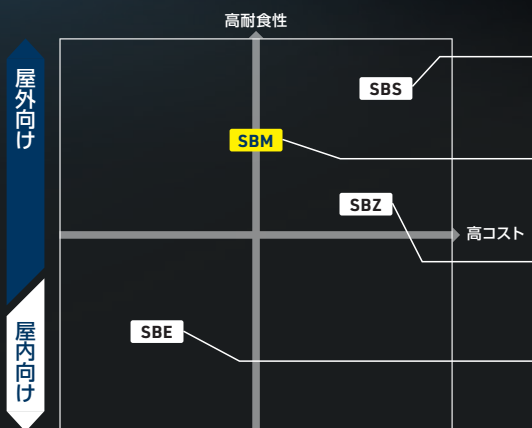
# Saddle Base Kit

高耐食めっき鋼板 **SBM**  
サドルベースキット

NEW  
Material



高耐食性・低コストの  
新素材「**KOBEMAG®**」  
採用



## ステンレス[SBS]

- 非常に錆びにくい。
- ×高コスト、素材が固く加工しにくい。

## 亜鉛めっき鋼板[SBM]

- 耐食性に優れていて比較的安価。
- 耐食性はステンレスについて高く、コストは熔融亜鉛めっきよりも低い。

NEW  
Material

## 熔融亜鉛めっき[SBZ]

- 防錆に古くから使用されているめっき方法で耐食性に優れている。
- ×商品自体が小さい商品で、めっきがかけにくい為、高コスト。

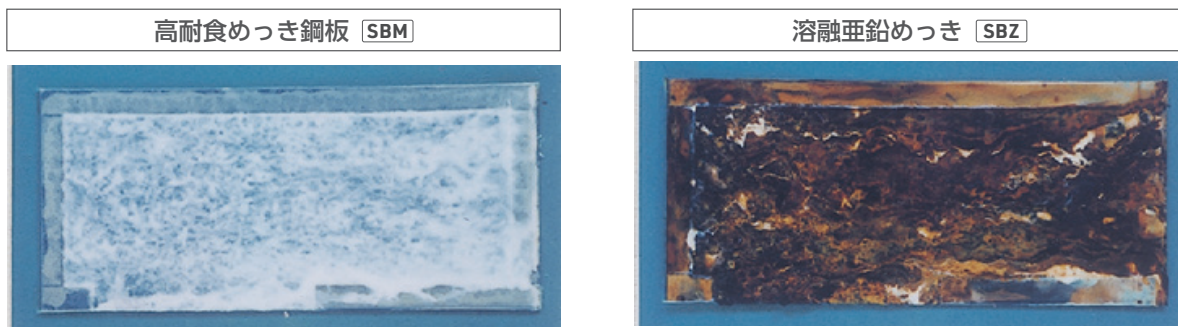
## 電気亜鉛めっき[SBE]

- 低コストで安価、生産製に優れている。
- ×耐食性は無いわけではないが主に屋内で使用される。

※「**KOBEMAG®**」は、神戸製鋼所の登録商標です。「**KOBEMAG®**」は、神戸製鋼所の高耐食めっき鋼板（熔融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム）の商品名です。

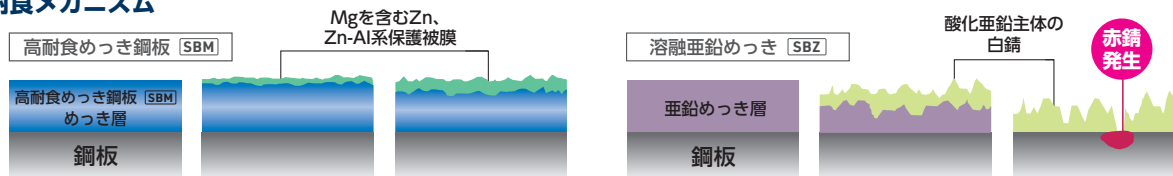
# 高耐食めっき鋼板 **SBM** と 溶融亜鉛めっき **SBZ** の比較

**平面部の耐食性比較** 平面部は、マグネシウムを含む亜鉛、亜鉛-アルミニウム系保護被膜により、溶融亜鉛めっきに比べて優れた耐食性を発揮します。



\*塩水噴霧試験2500時間後の表面外観を比較(めっき付着量：90/90g/m、無処理)

## 平坦部の耐食メカニズム



## 高耐食めっき鋼板 **SBM** の特長

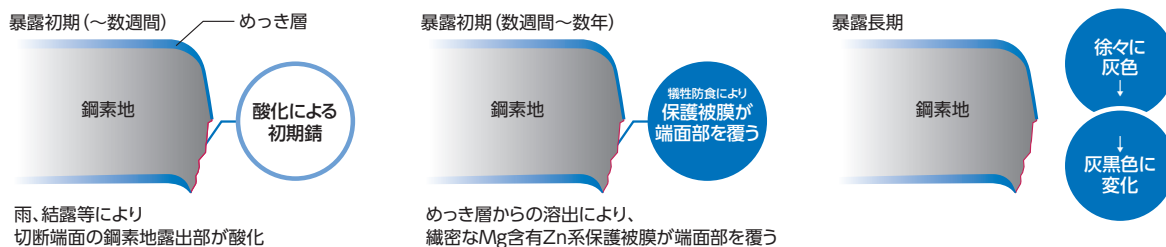
### 端面部の耐食性

切断部は、めっき層から溶出したマグネシウムを含む緻密な亜鉛系被膜が端面部を覆うことにより優れた耐食性を発揮します。

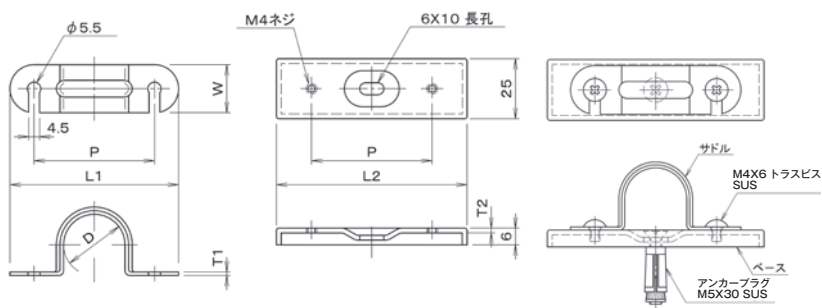


(板厚3.2mm、めっき付着量：150/150g/m)、後処理：クロメート50mg/m<sup>2</sup>  
注)色調ならびに色調変化のスピードは板厚、暴露環境(地域、施工場所、向き等)により変わります。

### 端面部の耐食メカニズム



## サイズ



呼び	品番	各部の寸法							販売単位
		D	W	L1	L2	T1	T2	P	
19	SBM19	19.5	15.0	60.0	64.0	0.8	1.2	40.0	20
25	SBM25	25.5	20.0	70.0	74.0	0.8	1.2	50.0	20
31	SBM31	32.0	25.0	85.0	89.0	1.2	1.6	60.0	10
16	SBM16	21.5	20.0	65.0	69.0	0.8	1.2	45.0	20
22	SBM22	27.0		75.0	79.0			55.0	20
28	SBM28	33.5	25.0	90.0	94.0	1.2	1.6	65.0	10

